

「当事者から学ぶソーシャルワーク実践 - 実践の主役は誰か？」

開催要項

1. 開催の趣旨

ソーシャルワークは、既に 100 年以上の歴史を有し、日本においても一定の普及と浸透を見せてきた。しかし一方で、日本におけるソーシャルワーク実践は、規定化された対象への実践に終始していたり、制度的サービスの執行のみの実践であったり、当事者主体でなく、支援者主体の実践に陥っていたりする危険がある。我々は、不可視化され、周縁化され、抑圧されている人々のエンパワメントができていようか。また、我々は、生活困難を抱え苦しんでいる人々の解放のためのソーシャルワーク実践が展開できているであろうか。これらを問題意識とし、「当事者から学ぶソーシャルワーク実践 - 実践の主役は誰か？」と題し、真に求められるソーシャルワーク実践を当事者や参加者と議論したい。我々の実践は「人々の為に」ではなく、「人々と共に」の実践であることを改めて求めていきたい。

2. 主 催：特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会

3. 企画運営：特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 2024 年度年次大会 in 東京実行委員会

4. 後 援：（予定）日本ソーシャルワーカー連盟、日本ソーシャルワーク学会、特定非営利活動法人日本子どもソーシャルワーク協会、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、東京社会福祉士会（順不同）

5. テ ー マ：「当事者から学ぶソーシャルワーク実践 - 実践の主役は誰か？」

6. 開催日時：2024年5月25日（土）13時～16時30分

7. 開催会場：公益財団法人東京都福祉保健財団 ウェルネスエイジ研修室 A
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 2-44-1 東京都健康プラザハイジア4階

8. 開催方式：ハイブリッド方式（直接参加を基本としつつ、オンライン参加も可能です）

9. 参加定員：100名（先着順／定員になりしだい締め切ります）

10. 参加方法：右記 QR コードより、必要事項を入力してお申込みください。

11. 参加費：【年次大会】

会員参加 3,000 円／一般参加 4,000 円／学生参加 1,000 円

【懇親交流会（インフォーマルミーティング）】

お一人 5,000 円（※懇親交流会参加者のみ別途要）

【オプションツアー代金】（実施日：5月26日日曜日）

お一人 3,000 円



【お問合せ】 特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会事務局

TEL：03-5913-8871／FAX：03-5913-8872／E-mail：jasw@jasw.jp

【日本ソーシャルワーカー協会 2024 年度通常総会】（JASW 会員のみ）

（予定）

期日：2024年5月25日（土）

時間：午前10時30分～午前11時30分

方式：オンライン方式

備考：JASW 会員へは事前に議案書を送付いたします。

【日本ソーシャルワーカー協会 2024 年度年次大会 in 東京】

13:00～	開会	総合司会：
	開会挨拶	JASW2024 年度年次大会 in 東京実行委員会 実行委員長 高石豪（日本ソーシャルワーカー協会副会長）
	会長挨拶	特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会 会長 保良昌徳
13:10～	基調講演	特定非営利活動法人レスキューハブ 代表 坂本新 氏 「困難を抱える方々のために求められるもの」（仮）
14:10～	休憩	
14:20～	シンポジウム	シンポジスト 藤原尚 会員（大元酒類販売株式会社酒害相談室 室長） 小川多鶴 理事（一般社団法人アクロスジャパン 代表） 社会福祉法人麦の子会 コーディネーター ヴィラーク ヴィクトル理事（日本社会事業大学）
15:20～	トークセッション	佐藤抄美 会員（一般財団法人泉崎南東北リハビリケアセンター） 上村孝幸 会員（NPO 法人サスケ工房） 又吉利奈 会員（NPO 日本ソーシャルワーカー協会） コーディネーター 有村大士 委員（日本社会事業大学）
16:20～	次年度開催案内	（調整中）
16:25～	閉会挨拶	JASW2024 年度年次大会 in 東京実行委員会 委員 宮崎牧子（大正大学）

【オプションツアー 訪問先案（調整中）】

開催日時：2024 年 5 月 26 日（日）／午前10時～午後2時ころまで

訪問先：学びの訪問先：プライドハウス東京／NPO 法人レスキューハブ／その他調整中
その他、新宿を中心とした観光スポットなど

※年次大会お申込み時に、別途、参加申し込みが必要です。